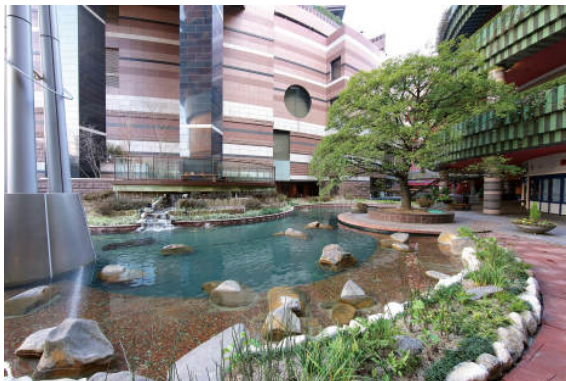


キャナルシティ博多が九州初「都市のオアシス」に認定

福岡地所株式会社(本社:福岡市博多区 代表取締役 石井 勲)が運営する大型複合商業施設「キャナルシティ博多」は、公益財団法人都市緑化機構が主催する2014年度「SEGES(社会・環境貢献緑地評価システム):都市のオアシス」に、九州の企業・施設として初めて認定されました。

「都市のオアシス」認定事業は、公益財団法人「都市緑化機構」が、猛暑やヒートアイランド現象などで悪化する都市において人々が安らげる緑地の重要性の啓発などを目的に2013年度より実施しているものです。

キャナルシティ博多は、開業時よりヘデラ類を利用した壁面緑化を実施し、2011年開業のイーストビル壁面には国内最大規模(面積約3,000㎡)のユニット型壁面緑化を施しております。施設内のキャナルシティ・福岡ワシントンホテルの屋上にはリサイクル資材を利用した屋上緑化を、グランド ハイアット 福岡の屋上には高木、低木を織り交ぜた庭園を設け、宿泊客の目を和ませております。また、施設の中央を流れる運河沿いの多様な植栽や、イーストビル(2011年開業)の中央吹き抜け部分に植えられたシマトリネコの大樹など、身近に親しめる緑が多く、来場者の方々にも施設の大きな魅力として捉えられております。このような点が評価され、「都市のオアシス」に認定されたものです。



※公益財団法人都市緑化機構および「SEGES(社会・環境貢献緑地評価システム):都市のオアシス」についての詳細は以下のURLをご参照ください。なお、当社施設に関わる資料の一部を、本リリースに添付しております。
<http://seges.jp/>

■ 都市のオアシスの定義

『都市のオアシス』とは、下記の要件にあてはまる民間事業者が設置もしくは管理をしている緑地をいう。

- ① 都市の中心部、もしくは周辺の商業地域、居住地域において人々がくつろぎ休息できる緑地
- ② 不特定多数の市民に対し、常時もしくは特定の条件のもと、無料で開放されている緑地
- ③ 休息のための木陰もしくは自然的な景観を形成する樹木があり、芝生や花壇、水辺など自然を感じることができる緑地
- ④ 利用にあたって安全性が確保されている緑地

■ 認定基準

市街地(市街化区域内)に位置し、以下の条件を満たす民有の緑地

公開性／一般の多くの人々が利用可能で、アクセスしやすい場所に設置されている

安全性／管理者が明確で日常的な維持管理がなされ、利用にあたっての安全性が確保されている

環境への配慮／都市の温暖化の抑制や生物多様性の保全など環境に対する配慮がなされている

以上

報道関係者お問い合わせ

福岡地所株式会社 社長室 広報 TEL:092-272-2787 FAX:092-272-5553

〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉1-2-25 URL <http://www.fukuokajisho.com/>